

「千葉県オリンピック・パラリンピックを活用した教育」 地域ワークショップ（実践研修会）開催

教職員と市町村教育委員会職員を対象に、日本財団パラリンピックサポートセンターの協力を得て、実践研修とオリンピック・パラリンピック教育推進校による実践事例報告会をリモートにより開催しました。

1月18日から教育事務所毎に5回実施し、合計約180名の参加がありました。

小中高向け出前授業「あすチャレ！ジュニアアカデミー」のオンライン版体験 （パラ・パワーリフティング選手 山本 恵理氏 による実践研修）

<参加者の声>

- 初めてリモートの研修に参加しました。コロナ禍での実施は非常に効果的だと実感できました。
- 学校の子どもたちにも体験させてあげたい内容でした。



Web会議ツールを活用し、参加者の方も発言や反応ボタン・チャットにより、双方向のコミュニケーションを取りながら実践研修を実施しました。

オリンピック・パラリンピック教育推進校による実践事例



市原市立京葉小学校
（車イスバスケットボール体験）



県立千葉南高等学校
（花笠音頭によるおもてなし）



流山市立常盤松中学校
（学校周辺の環境美化活動）



浦安市立見明川小学校
（海外の学校とオンライン交流）



秀明大学学校教師学部附属
秀明八千代中学校・高等学校
（書道で国名掲示）



香取市立
佐原第五中学校
（オリパラを題材に調査した内容をプレゼン）



県立桜が丘特別支援学校
（他県の学校とオンライン交流）



山武市立蓮沼中学校
（花によるおもてなし）



県立東金特別支援学校
（オンラインポッチャ大会）

65校の推進校から代表して9校が発表しました。

この件についての問合せ先 企画管理部教育政策課 電話 043-223-4177